

### 資料 3

## 2 報告 (1) 史跡妻木晩田遺跡第 36 次発掘調査について

### 1 調査の名称

史跡妻木晩田遺跡第 36 次発掘調査

### 2 調査の位置づけ

第Ⅲ期内容確認調査・2 年次、妻木新山地区 (図 13)

### 3 調査の目的

集落出現期 (弥生時代中期後葉 (紀元前 1 世紀～1 世紀前半頃))～展開期 (弥生時代後期前葉 (1 世紀後半頃)～後期中葉 (2 世紀前半頃)) における竪穴住居等の有無、分布を確認することにより、丘陵斜面部にかけての居住域の広がりや土地利用などを明らかにする。

### 4 調査面積

156㎡ (トレンチ 1 拡張、トレンチ 2 拡張、トレンチ 3、トレンチ 4)

### 5 調査期間

令和 2 年 8 月 24 日～10 月 30 日

### 6 調査成果

- ・第 35 次発掘調査と合わせて、竪穴住居跡 3 軒、段状遺構 4 基、土坑 4 基、ピット 11 基を確認した。このうち、竪穴住居跡の時期は弥生時代後期前葉～後葉に位置づけられ、居住域が丘陵頂部だけではなく斜面地も積極的に利用されていたことが判明した。

⇒妻木晩田遺跡の集落の全体像を解明するためには、斜面部を含めた丘陵全体の土地利用状況を明らかにすることが必要。



図 13 第 35・36 次発掘調査地 (妻木新山地区) 位置図

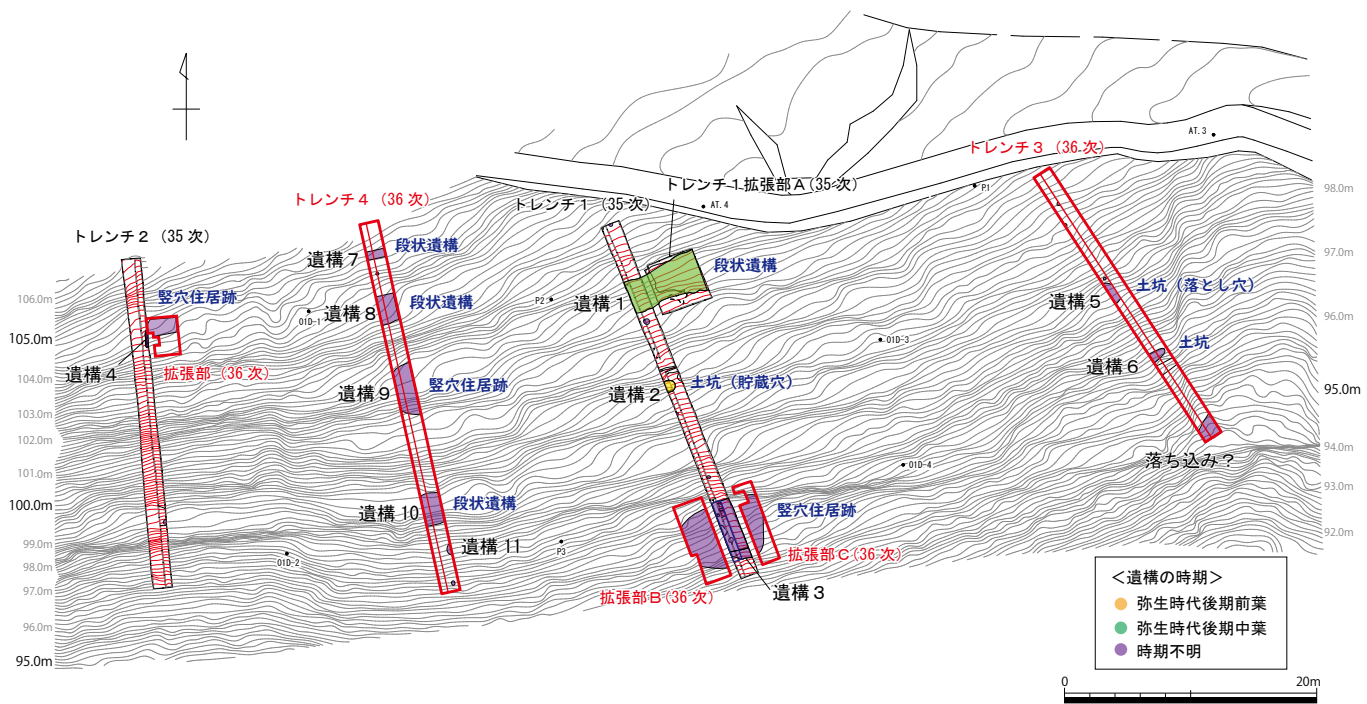


図 14 第 3 5・3 6 次発掘調査遺構分布図



写真 11 トレンチ 4 全景 (北から)



写真 12 遺構 3 (竪穴住居跡) (南東から)



写真 13 遺構 4 (竪穴住居跡) (南東から)



写真 14 遺構 9 (竪穴住居跡) (南東から)

## 資料4

### 3 報告（2）令和2年度における国史跡青谷上寺地遺跡の整備と活用事業について

#### 1 整備事業

令和2年度から史跡の整備工事などに着手。整備工事を終えた工区を順次、公開、活用しながら、令和11年度にグランドオープンの予定。



#### ◆ 整備事業の概要

全体整備面積 約13.3ha

史跡指定地外（約0.7ha）

整備内容：展示ガイダンス施設（2階建 延べ約2,000㎡）、駐車場

史跡指定地内（青谷羽合道路南側約8.5ha、北側約4.1ha）

整備内容：湿地、溝、園路、管理道路等、高床倉庫、便益施設、遺構展示施設など

整備工程

令和2～10年度にかけて整備工事を実施。工事が完了した工区を順次公開、活用

令和2年度 史跡指定地内：青谷羽合道路南側地区の整備工事に着手

史跡指定地外：展示ガイダンス施設の設計などに着手

令和5年度 展示ガイダンス施設、弥生の暮らし体感・湿地・にぎわい広場など  
公開（予定）

令和6年度～ 史跡指定地内：青谷羽合道路北側地区の工事着手

令和11年度 グランドオープン

## ◆令和2年度の整備事業

### 指定地内

- 史跡公園の南側（「弥生の湿地ひろば」「にぎわい交流ひろば」など）の現地測量、土木実施設計、工事用道路設置工事を実施

### 指定地外

- エントランス地区（展示ガイダンス施設、駐車場用地）の公有化、現地測量、地質調査
- 展示ガイダンス施設の建築基本・実施設計（令和2・3年度）
- 展示ガイダンス施設の展示設計（令和2・3年度）



## 2 活用事業

### (1) 収蔵展示室のリニューアル

出土品収蔵庫の一室を公開している収蔵展示室について、収蔵品の入れ替えを行い、従来は展示していなかった金属器や骨角器を加えるなどのリニューアルを実施した。

### (2) 青谷かみじち遺跡土曜講座

例年、5月から1月までの奇数月の土曜日に計5回、定員各回90人で講座を開催。今年度はコロナウイルスの感染拡大予防措置として、回数を3回、定員を25人に縮小して開催。

第1回 10月24日(土) 開催済

「弥生のムラ 乙亥正屋敷廻 (おつがせやしきまわり) 遺跡からみた青谷上寺地遺跡」

講師：とっとり弥生の王国推進課 青谷上寺地遺跡整備室 岡野 雅則

第2回 12月19日(土) 午後1時30分～3時

「青谷をめぐる海の道と陸(おか)の道」

講師：とっとり弥生の王国推進課 青谷上寺地遺跡整備室 内田 徹

第3回 2月20日(土)午後1時30分～3時

「令和2年度発掘調査(第19次調査)の最新速報」

講師：とっとり弥生の王国推進課 青谷上寺地遺跡整備室 門脇 隆志

(3) もっと知ってもらおう情報発信(県外イベントへの出展)

8月 大阪府立弥生文化博物館主催の古代まつりに出展を計画・・・中止

11月 高槻市今城塚古墳で開催される古墳フェスはにコットに出展を計画・・・中止

(4) あおいちー青谷上寺地遺跡まつりー

9月に開催を予定・・・中止。

(5) 学校との連携

青谷中学校 わくわく青谷(職場体験)受け入れ・・・中止

青谷高等学校 2年生が選択履修する「青谷学」歴史コースの授業協力

弥生時代・青谷上寺地遺跡に関する講義

米づくり体験、土器づくり体験、発掘調査体験、土器炊飯体験など

(6) 保存活用協議会

弥生の米づくり体験事業

青谷小学校5年生、青谷高等学校2年生・3年生が田植え、稲刈りを体験

琴づくり講座実施(むきぼんだ史跡公園「秋の満喫ウィーク」)

(7) その他

スーパーボランティア事業によるコスモスの栽培